

表 2-4 社会環境システム工学科のカリキュラムフロー（平成 30 年度入学）  
 社会環境システム工学科のカリキュラムフロー 学習到達目標を達成するために必要な授業科目の流れ

学習到達目標	授業科目名 ①:必修科目 ★:必修科目かつ指定科目 ☆:達成度評価科目								
	1年		2年		3年		4年		
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
技術者としての基礎を身につけている。	(A-1) 数学を含めた自然科学の知識	①物理学 ①数学の考え方 ★数学解析I ①☆情報・数量スキル	★☆力学 ★基礎化学 ★数学解析II ★線形代数 ①☆プログラミング入門	基礎物理学実験 ★数学解析III ★☆応用数学 ★確率・統計 ★☆土木環境数学	工学のための物理学			電磁気学 環境化学	
	(A-2) コミュニケーション能力	①☆大学教育入門セミナー	★☆技術文章作成法 ①☆専門教育入門セミナー		★☆エンジニアリングデザイン	①☆リサーチスキル	①☆課題アプローチ技法	①☆卒業研究	
			外国語コミュニケーション(必修)	外国語系(必修)		①☆工学英語			
	(A-3) 自己学習能力	①☆大学教育入門セミナー	①☆専門教育入門セミナー ①☆プログラミング入門		☆構造力学I演習 ☆水理学I演習 ☆地盤工学I演習 ☆水質計算演習	☆構造力学II演習 ☆水理学II演習 ☆地盤工学II演習 ☆コンクリート構造工学演習			
	(A-4) 課題解決能力			☆水質計算演習	★☆エンジニアリングデザイン ☆構造力学I演習 ☆水理学I演習 ☆地盤工学I演習	①☆リサーチスキル ☆構造力学II演習 ☆水理学II演習 ☆地盤工学II演習 ☆コンクリート構造工学演習 ①☆土木環境工学実験I	①☆課題アプローチ技法 ①☆土木環境工学実験II	①☆卒業研究	長期インターンシップ
(A-5) 技術者としての倫理	★☆社会資本概論 ①☆情報・数量スキル		★☆地球環境概論		①☆技術者倫理と経営工学			長期インターンシップ	

<p>(B)土木環境工学の どの分野でも活躍 できる。</p>			<p>弾性力学</p> <p>☆水環境</p>	<p>★構造力学 I</p> <p>★水理学 I</p> <p>★地盤工学 I</p> <p>★☆建設材料工学</p> <p>☆水処理工学</p> <p>★測量学 I</p>	<p>◎☆構造力学 II</p> <p>沿岸環境防災工学</p> <p>◎☆水理学II</p> <p>◎地盤工学 II</p> <p>◎コンクリート構造工学</p> <p>☆環境解析</p> <p>◎☆交通計画</p> <p>◎測量学 II</p> <p>◎測量学実習 I</p>	<p>構造物設計論</p> <p>河川工学</p> <p>地盤防災工学</p> <p>☆環境生態工学</p> <p>☆衛生工学</p> <p>都市計画</p> <p>振動・地震工学</p> <p>◎測量学実習 II</p>		
<p>(c)社会の要請を察 知し、理解して適切 な行動ができる。</p>	<p>地域・学際系(必修)</p> <p>★☆社会資本概論</p> <p>海外体験学習</p>	<p>現代社会の課題(必修)</p>	<p>◎環境と生命</p> <p>★☆地球環境概論</p>		<p>◎特別実習</p>		<p>◎☆卒業研究</p>	